

「脱炭素時代」を生き抜くために 事業者は今、何をすべきか。

脱炭素社会の潮流に乗り遅れない、世界で生き残る市内企業をめざして
事業者ができる「カーボンニュートラル」を一緒に考えてみませんか。

世界で話題になっている脱炭素。現在、脱炭素社会の実現に向けた動きが活性化しています。

今、事業者には何が求められているのでしょうか。本セミナーでは、はじめての人でも分かりやすく、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルについて世界の動向や国内情勢を踏まえてお伝えします。

令和5年7月5日(水) 14:00~17:00 開催

(※受付開始：13:30~)

参加費：セミナー無料 / 懇親会：4,000円(18時~)

会場：リーパスプラザこが 2F多目的ホール
(古賀市中央2丁目13-1)

■このような疑問があれば、ぜひご参加ください！

- 脱炭素化に協力するメリットってあるの？
- 事業者の脱炭素って何から始めればいいのか？
- 国や福岡県、古賀市は何に取り組もうとしているの？
- 支援制度はあるの？

第1部 (14時~)

脱炭素を巡る世界の動向と国内情勢

- 古賀市ゼロカーボンシティの実現に向けて、これまでの取組や将来方針をご説明します。(古賀市長)
- カーボンニュートラルの実現に向けた世界の動向や国内情勢について、脱炭素に事業者が取り組むメリット、国の政策を含めて紹介します。(九州経済産業局)

第2部 (15時30分~)

事例及び支援策・施策紹介

- 【事例紹介】
 - (1) 自社のCO2排出量の見える化の必要性について (株式会社ピエトロ・株式会社BCT総合研究所)
 - (2) 太陽光発電設備の導入手法と電力市場について (九州電力株式会社)
- 【支援策紹介】
 - (1) 福岡県の脱炭素化施策のご紹介 (福岡県環境保全課)
 - (2) 古賀市の施策のご紹介 (古賀市環境課)

● 開催協力 ●

九州経済産業局、九州電力株式会社、株式会社ピエトロ
西部ガス株式会社、東武トップツアーズ株式会社、株式
会社西日本シティ銀行、遠賀信用金庫、株式会社バック
キャストテクノロジー総合研究所

● 主催者 問い合わせ先 ●

古賀市役所 市民部環境課 環境整備係
〒811-3192 古賀市駅東1丁目1番1号
☎ TEL：092-942-1127 / 📠 FAX：092-942-1291
✉ メール：kankyo@city.koga.fukuoka.jp

申込方法

裏面の必要事項を記入して、環境課へFAXいただくか、窓口へ持参する、下記のQRコードからお申し込みください。

申込期限：令和5年6月30日(金)

※セミナーは会場での開催です。
※脱炭素に関する意見交換や事業者様が抱えている課題や要望等の情報共有が直接できるよう、セミナー終了後に懇親会も予定しています。ぜひご参加ください。



令和5年7月5日(水)開催

第1回

古賀市事業者向け脱炭素セミナー

セミナー申込書

締切：R5年6月30日(金)

「脱炭素時代」を生き抜くために 事業者は今、何をすべきか。

申 込 書

団体名称			
代表者			
住 所			
TEL		FAX	
メールアドレス			

参 加 者

所属部署	役 職	氏 名	懇親会への参加 (参加する場合は○を 記入してください)

はじめての開催です。
みなさんの意見をお聞かせください！



● 申込先 ●

古賀市役所 市民部環境課 環境整備係
担当：大崎・小林

FAX：092-942-1291